

Proofpoint Supervision

コンプライアンス遵守確認作業の支援：
規制の厳しい業界向けの、AIを活用した監視とコンプライアンス

主なメリット

- よりスマートなレビュー機能により、コンプライアンス違反をより迅速かつ正確に収集し検証
- 可視性を高め、監視を効率化
- 主なコンプライアンスリスクと違反の傾向を確認して生産性を向上させ、コラボレーションを推進
- さまざまなデジタルコミュニケーションをネイティブサポートする包括的なカバレッジ
- Evidence of Supervision (監督の証拠) レポートでコンプライアンス維持を証明
- Proofpoint Automate の機械学習機能で誤検知を大幅に削減し、リスクを容易に特定

金融サービス企業やその他の規制対象企業は、世界でも最も厳しい規制を順守しなければなりません。たとえばFINRA、SEC、MiFID II、FCAは、すべてのコミュニケーションを保持し監視するプログラムの実装を求めています。この課題をProofpoint Supervisionが解決します。コンプライアンスを容易にしてリスクを減らすことができます。これを用いれば、監査に対応可能な監視計画を構築、維持、精査、実行できるようになります。

Proofpoint Supervision

Proofpoint Digital Communications Governance 製品ファミリーの一製品であるProofpoint Supervisionは、クラウドベースの監視プラットフォームです。大規模で複雑な金融サービス企業に最適です。Proofpoint Archiveと統合して、監査証跡を特定、レビュー、処理、維持し、また受信、送信、社内通信をすべてキャプチャします。この高度なプラットフォームは、監視規制要件の順守を容易にし、そしてレガシーの監視システムや手動のツールよりもはるかに効率的です。

よりスマートなレビュー

Proofpoint Supervisionを導入すれば、レビューはスマートに作業できるようになり残業も削減できます。余分な「ノイズ」を排除するため、レビューチームはノイズをふるいにかける必要がなく作業を効率化でき、またコンプライアンス違反をより早く正確に発見できるようになります。

Proofpoint Supervisionは以下を可能にします。

- 高度な違反検知機能で、承認済みのコンテンツは除外して、誤検知をレビューする無駄な時間を削減します。
- レビューセットを用いて会話のコンテキストを明らかにし、デジタルコミュニケーションからイベントを再構築（例：取引やイベントに基づいてキューを作成）して、より詳しく分析します。

このソリューションは、人に起因する4つの主要リスクを低減する、プルーフポイントのHuman Centric Security統合型プラットフォームの一機能です。



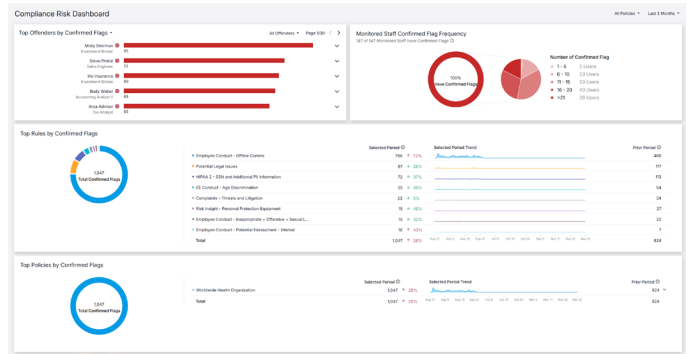
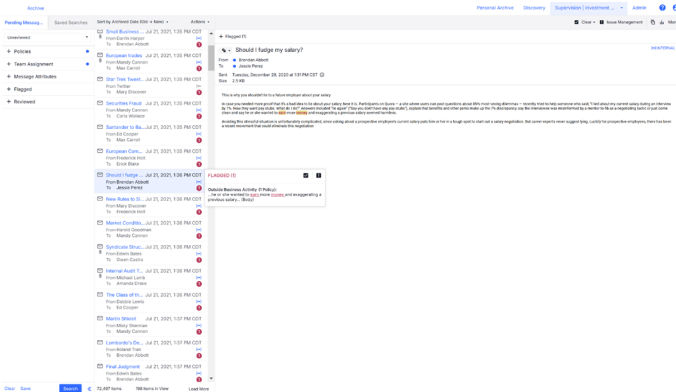


図1：Proofpoint Supervisionの違反プレビュー（左）と、Proofpoint Supervisionのコンプライアンスリスクダッシュボード（右）

- メッセージタイプ別のインテリジェントなサンプリングで、バルクメールなど、リスクの低いコンテンツを除外します。
- 違反プレビュー機能で、メッセージ全文を読まなくても、レビューが必要かどうかを判断できます。
- 高度なメッセージフィルターでレビューのキューを絞り込み、精査し、優先順位付けします。
- 対話のスレッド化で関連するメッセージをグループ分けし、ワンステップでレビューします。

最新の監視機能

Proofpoint Supervisionはニーズの変化に応じて監視戦略を最適化できる柔軟性があります。そのため、古い技術のもとに作られたプロセスに縛られることはありません。

Proofpoint Supervisionは以下を可能にします。

- 事業部門ごとにワークフローをカスタマイズしてプライバシーを守りセキュリティを維持します。この機能により、個別の管理、アクセス、レポートが可能になります。
- 多層エスカレーションで、従業員ごとや違反の種類ごとにより細やかな精査ができます。
- 企業レベルのスケラビリティで、大規模かつ複雑な企業でも最高のパフォーマンスを提供します。

完全な可視化

監視プロセスを完全に可視化することで、規制対応にかかる時間を短縮できます。Proofpoint Supervisionは、ボトルネックの特定、コラボレーションの改善、生産性の向上を実現します。これによりコンプライアンスリスクを低減できます。

またアーカイブコンテンツを視覚的にレポートするツールで、実践に即したインテリジェンスを提供します。次のことを実現できます。

- コンプライアンスリスクダッシュボードで、重要なコンプライアンスリスクや違反の傾向を迅速に特定できます。
- リアルタイム監視でレビュープロセスの進捗を確認し、どのレビューチームの作業が遅れているかを確認できます。
- 生産性レポートでは、すべてのレビューアが割り当てられたレビュータスクを時間通りに完了しているかを確認できます。
- リアルタイムアラートでは、キューが定められた閾値を超えた場合、レビューアとコンプライアンスチームにアラートを送ります。
- アソシエイトは、特定の監視スタッフと共にフラグを確認し、より正確な報告を確保します。

監査準備

Proofpoint Supervisionを用いると、規制上の監査要求にも迅速に対応できます。

- すべてのレビューアクティビティを監査します。レビューアクティビティとコメントのすべての履歴を、業界標準のPSTメールファイルフォーマットで簡単にエクスポートできます。
- ポリシートラッキングで、ルール、監視対象従業員及びレビューアの履歴を表示します。
- Evidence of Review（レビューの証拠）レポートで、ポリシーへのコンプライアンスを証明します。

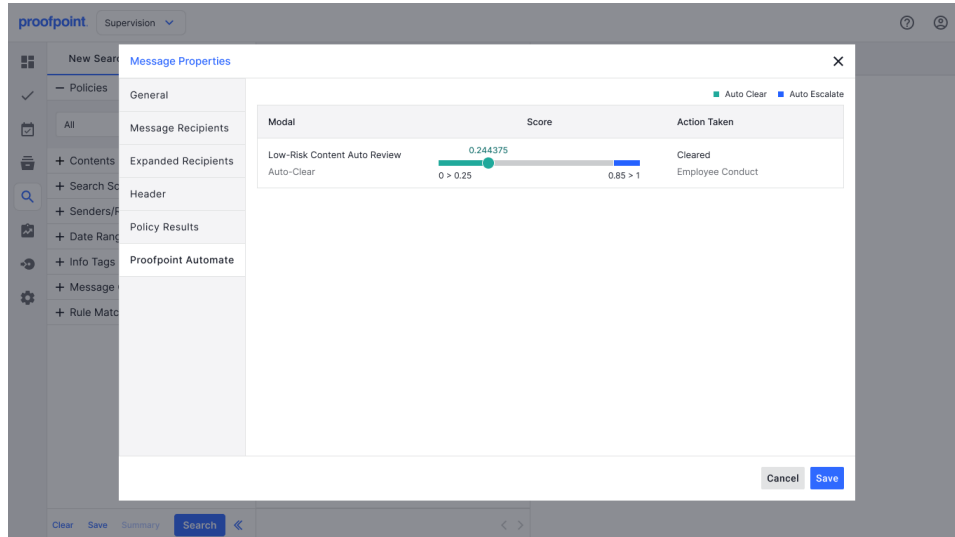


図2：Proofpoint Automateは、Proofpoint Supervisionのアドオンです。

Proofpoint Automateで よりスマートなレビューを実現

Proofpoint AutomateはProofpoint Supervisionのアドオンで、機械学習を用いて、価値の低い監視コンテンツを大幅に削減します。これによって、より意味のあるコンテンツに集中できるようになります。

仕組みは以下のとおりです。

- 対象を絞り込んだ適応型の選別で誤検知を削減してレビューアの残業を減らし、疲労から生じるヒューマンエラーを回避します。
- フラグ重複排除により、返信や転送されたコンテンツにもフラグが付けられるのを回避し、レビューが必要なコンテンツの量を減らします。
- 監視対象ユーザー全員に展開し、費用効率が高くなります。
- 可視性と知見を大規模に活用する革新的技術プラットフォームを提供します。
- 柔軟なエコシステムにより難しい設定なくそのまま使い始められ、または独自モデルを作成したり、プルーフポイントのプロフェッショナルサービスを利用してカスタムモデルを構築、精査、トレーニング、アクティベートすることもできます。

詳細はこちら：<http://proofpoint.com/jp>

Proofpoint, Inc.は、サイバーセキュリティのグローバルリーディングカンパニーです。組織の最大の資産でもあり、同時に最大のリスクともなりえる「人」を守ることに焦点をあてています。プルーフポイントは、クラウドベースの統合ソリューションによって、世界中の企業が標的型攻撃などのサイバー攻撃からデータを守り、そしてそれぞれのユーザーがサイバー攻撃に対してさらに強力な対処能力を持てるよう支援しています。また、Fortune 100の87%の企業などさまざまな規模の企業が、プルーフポイントのソリューションを利用しており、メールやクラウド、ソーシャルメディア、Web関連のセキュリティのリスクおよびコンプライアンスのリスクを低減するよう支援しています。詳細はwww.proofpoint.com/jpにてご確認ください。

©Proofpoint, Inc. Proofpointは、米国およびその他の国におけるProofpoint, Inc.の商標です。記載されているその他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。